

ルスツ

HOKKAIDO
JAPAN

最高級の雪質や北海道の大自然と共に、
楽しさ満点のルスツを作り上げる人々が
“ルスツのシゴト、ルスツのこと=ルスツゴト”をご紹介。
なかなか知ることのできないウラ話や、
プロフェッショナルのみぞ知る
楽しみ方をこっそりお教えします。

ルスツのシゴト、ルスツのこと。

ルスツゴト#5

SEASON2

Issue : Aerial tramway

索道

菊地 一仁

索道/チームリーダー

KIKUCHI KAZUHITO

ルスツリゾート入社18年目。索道スタッフとして夏は「羊蹄ゴンドラ」の営業と整備、冬はスキー場でイーストMt.エリアの索道の営業と機械の整備全般を担う。趣味はドライブ。

よりたくさんの
素敵な思い出を残してもらえよう、
安全で快適な乗り物で
ルスツを支えています。

より良い思い出、
より良い仕事のため、
細かな気遣いも
大切にしています。

隅々まで訪れ、あなたの
“お気に入りのルスツ”を
見つけてください。

リフトやゴンドラの
安全かつスムーズな営業と、
そのための整備を
行っています。

索道業務に携わっているのは入社当初からで、今年で18年目。ウエストゴンドラに配属されてから営業とともに少しずつ整備も行うようになり、現在に至ります。冬の主な仕事は、リフトやゴンドラの営業と、運行前にタイヤやベルトに摩耗がないかなどの点検を行い機械の維持管理をすること。ルスツには18本ものリフトとゴンドラがあるためいくつかのエリアで担当が分かれています。私はイーストMt.エリア全体を担当しています。また、スキー場がシーズン外である夏は、ウエストMt.山頂の「羊蹄パノラマテラス」までお客さまを運ぶ「羊蹄ゴンドラ」の営業と整備作業を行っています。冬の朝の除雪作業も私たちの大切な仕事。そして、スキー場は自然が相手の仕事で営業が天候に左右されることも多いため、吹雪などの影響で運行が遅れ、お客さまの楽しい思い出に傷がつくことがないよう責任感を持って業務に当たっています。

これだけの規模のスキー場ですから、リフトやゴンドラが混雑してしまうことも多々あります。そのため、営業の業務ではお客さまに一回でも多くの滑走を楽しんでいただき、いい思い出を残していただけるよう定員での乗車を促すお声掛けなど稼働率を上げる工夫をしています。また、整備業務は大きな機械を相手にすることですし、体が資本の仕事。だから、作業中に怪我をしないこと、そして仲間に怪我をさせないことに細心の注意を払っています。危険や天候によるトラブルも伴う業務だからこそ、無事その日の営業を終えた時や利用されているお客さまの笑顔を見られた時は、大きな喜びを感じます。

私がお客さまにお伝えしたいルスツの魅力は、夏は遊園地、冬はスキー場という2つの顔を持っていて、すべての季節を通して最高の遊びを楽しめること。夏に特におすすめしたい楽しみ方は、羊蹄ゴンドラの乗り心地やそこから見える景色などを堪能しながら、ウエストMt.の山頂にある「幸せの鐘」を鳴らしに訪れるというコースです。また、冬はリフトとゴンドラで3山あるスキー場のさまざまなコースや場所に訪れ、最高級のパウダースノーを味わいながら大自然の中での滑走を楽しんでいただきたいです。ルスツでは、景色やコースなど自分ならではの「お気に入り」がきっと見つかるはずですので、ぜひ探してみてください。



「常に先を行き、模範となる存在であること」と、ルスツの未来を見据えた真摯な目でこれからの目標を語ってくれた。



こだわりの機材について聞くと、「正確で効率的、かつスムーズに乗車できてお客さまも快適」という「自動改札のゲート」と答えてくれた。